

令和4年 アユ試し釣り結果 7月5日(火) 11:00~14:00 天候 曇り

令和4年7月6日

地区名	人数	釣果(尾)	最 大		平 均	
湯 沢	2	40	19.8 cm	81 g	16.6 cm	51 g
石 打	2	27	18.7 cm	71 g	15.6 cm	42 g
塩 沢	2	9	18.7 cm	70 g	17.7 cm	62 g
六 日 町	2	10	17.8 cm	64 g	15.6 cm	44 g
城 内	2	2	15.8 cm	41 g	15.1 cm	37 g
大 巻	2	7	15.7 cm	41 g	14.7 cm	34 g
大 崎	2	1	15.4 cm	39 g	15.4 cm	39 g
浦 佐	2	25	18.4 cm	68 g	16.1 cm	45 g
伊 米 ヶ 崎	2	1	17.5 cm	62 g	17.5 cm	62 g
小 出	2	2	16.0 cm	40 g	13.5 cm	26 g
合計・平均	20	124	17.4 cm	58 g	16.2 cm	46 g
最 大			19.8 cm	81 g		
最 小			10.2 cm	10 g		

◇◇ アユ試し釣りの結果についてお知らせします ◇◇

○連日の高温続きでアカぐされ気味でしたが、へちの方で釣れた場所が多かったようです。逆に流心の瀬の強い所では釣果はいまいちのようでした。

○上流部の湯沢地区で40匹、石打地区で27匹と数が出ました。塩沢地区から六日町地区・大巻地区では10匹前後の釣果となりました。その下流の浦佐地区では25匹の釣果となりました。

○小出地域は、上記の他佐梨地区、四日町地区で試し釣りを行いました。釣果はありませんでした。小出地域は全体的に釣果が上がりませんでした。

○一般的にサイズは大きめです。湯沢地区には新潟県の試験機関が大型種苗による釣れ具合の調査のため、40gのアユを6月中旬に脂ビレを切って放流しており、40尾のうち11尾がこの標識魚で、そのほとんどが65g以上(18cm以上)に育っていました。

○天然遡上アユは、大雪と春先の気候の影響から海からの遡上は例年より遅かったようですが、例年並みの遡上が期待できそうです。下流域では、遅れてきた遡上アユと思われる群れが確認されています。

○例年になく早い梅雨明けでしたが、今のところ大きな出水もなく、河川水量もありますので、今後好天が続けば好釣果が期待できるものと思います。

◇天候・河川状況をお確かめのうえ、お越してください。 魚沼漁業協同組合